



北海道議会議員

# 滝口直人

た き ぐ ち な お と

「輝き続ける北斗」  
実現への即戦力!

昨年9月10日から10月4日まで行われた第3回定例会で、一般質問に立ち、鈴木直道知事や道幹部に道政課題についての考えをいただきました。滝口直人はこれからも地域の皆さまと力を合わせて、「北斗の輝く未来を創る」という大きな目標に向かって、全力で取り組んでまいります。

## ごあいさつ

北斗市民の皆さま、あけましておめでとうございます。令和となって初めての新年を、健やかに迎えの事とお慶び申し上げます。

皆さまの思いを道政に反映するため、研鑽を積む日々を送っております。日頃の温かいご理解とご協力に対し、心より感謝を申し上げます。

北斗市は北海道新幹線開業に伴い、北海道の新たな玄関口として、経済発展への大きな可能性を秘めています。地域の皆さまとの絆を大切にしながら、「輝き続ける北斗」の実現をめざし、精いっぱい道政課題に取り組んでまいります。

今年一年の皆さまのご健勝とご多幸をお祈りいたしますとともに、変わらぬご指導をよろしく願いたします。

北海道議会議員 滝口 直人

## 道議会自民党議員会が最新の研究設備を視察

昨年10月23日、自民党・道民会議議員会の同僚議員と共に札幌市内の研究機関を訪れ、最新の研究設備や産学官の取り組みを視察しました。道立総合研究機構で寒冷地対応のIoT製品を開発するための電波暗室、防水試験室を備えた「寒冷地ものづくりラボ」を見学後、世界で初めて脊髄再生医療の実用化に成功した札幌医科大学で、これまでの取り組み内容や手術支援ロボット「ダヴィンチ」について説明を受けました。



# 滝口直人

たきぐち  
なおと

道政だより

令和2年新春号

北海道議会議員 滝口直人事務所

〒049-0161 北斗市飯生2丁目8-1 アピアビル1階 D号室  
TEL(0138)86-5518 FAX(0138)86-5519  
E-mail : takiguchijimusyo@hotmail.jp

### 滝口 直人 プロフィール

■昭和30年/上磯町生まれ ■昭和43年/上磯小学校卒業 ■昭和46年/上磯中学校卒業 ■昭和49年/北海道函館中部高校卒業 ■昭和54年/小樽商科大学商学部卒業 ■平成14年/上磯町総務課長 ■平成18年/北斗市総務課長 ■平成20年/北斗市市民部長 ■平成22年/北斗市副市長 ■平成31年/北海道議会議員に初当選 ■現在、道議会自民党・道民会議政策審議委員、農政常任委員、人口減少問題・地方分権改革等調査特別委員、党道連副幹事長など ●趣味: 読書 ●好きな言葉: 誠実



## 道政報告

## 地域課題について堂々と論戦!

滝口直人は令和元年9月24日、第3回定例道議会で一般質問に立ち、地域振興や一次産業にかかわる重要課題について、鈴木直道知事ら道理事者に対し堂々と論戦を行いました。



## ①ふるさと納税について

**質問要旨** ふるさと納税を推進するにあたり、北海道の次代を担う子どもたちを育成すること、自然や環境を守ること、公共交通機関を支援することなどを目的に、返礼品なしの納税をしてもらう取り組みを行うべきと考える。企業版ふるさと納税だけでなく、個人のふるさと納税も広く募るべきと考えるが、見解を伺う。

**答弁要旨** 寄附を主な財源とする事業などには、返礼品なしに応援をいただいております。ふるさと納税の周知に努めながら、応援して下さる方々の多様な思いを的確に受け止められるよう、ふるさと納税制度を運用していく。

## ②地域づくり総合交付金について

**質問要旨** この交付金は、市町村が実施する地域活性化に向けた取り組みなどを支援するものである。対象事業には社会福祉、教育文化など幅広い分野があるが、地域にはさまざまな課題が新たに発生するため、地域の状況の変化を把握し、制度を改正することが必要である。どのように取り組んでいくのか。

**答弁要旨** 振興局と市町村が連携して取り組む地域政策コラボ事業、デマンド交通、台風災害による流木処理対策などについて、制度の見直しを行ってきた。地域の意見を伺いながら、より利用しやすく、効果的なものとなるよう取り組んでいく。



本会議場の自議席にて



各団体との意見交換会に出席

## ③総合的な子育て支援

**質問要旨** 国は令和元年10月から幼児教育・保育の無償化を実施し、翌年4月には高等教育の無償化として、低所得世帯の学生を対象に、返済の必要のない給付型奨学金の拡充と授業料の減免を行う。道は令和2年度からスタートする第4期「北の大地☆子ども未来づくり北海道計画」を策定するが、子育て支援について何を重点にして進めていくのか。

**答弁要旨** 経済的負担の軽減をはじめ、待機児童の解消、児童虐待防止対策などの重点的な視点を定めた上で、効果的な施策の検討を行い、子育てを社会全体で支える取り組みを積極的に推進していく。

## ④国民健康保険に係る予防対策の推進について

**質問要旨** 平成29年度における市町村国民健康保険の特定健康診査の実施率は、全道平均28.1%で、目標値である60%を下回っている。受診率を向上させるため、個々の市町村の状況にあったきめ細やかな取り組みを、市町村と一緒に検討する必要があると考えるが、どう推進していくのか。

**答弁要旨** 受診率の低い市町村を対象に、健診未受診者に医師や薬剤師が直接、受診勧奨を行う取り組みや、漁村部で新聞折り込みチラシなどの普及啓発を実施しており、引き続き、取り組み状況や課題を把握の上、助言を行い、受診率の向上に取り組む。

## その他の一般質問項目

- 漁業生産の安定対策
- 道産木材の需要拡大
- 洋上風力発電施設に係る固定資産税について
- 教員採用前ガイダンスについて

## 農政委員会(令和元年8~11月)

- 農業・農村の多面的機能について
- 醸造用ブドウの振興について
- 家畜ふん尿の利活用の推進について
- 農業関係国費予算概算要求について
- 日米貿易交渉に係る緊急要請の実施について
- 花きの生産振興等について

## 第3回北海道議会定例会 予算特別委員会

- 中高年の引きこもりについて
- 子どもの居場所づくりについて
- 縄文世界遺産登録に向けた取り組みについて
- アライグマ対策について
- ロシアとの地域間交流について
- 道政広報広聴について
- 知事公邸のあり方について
- 泊地域の原子力防災対策について